

平成 24 年度森林の活動体験教室 / 志摩市立布施田小学校報告

作成：平成 25 年 2 月 12 日 大杉谷自然学校

1. ねらい (1) 林業体験を通して、森林の役割や林業という仕事を知り、森林と人との関係を知る
(2) 森林と海とのつながりを考え、広く環境を捉える目を養う
(3) 森林における問題を知り、問題解決の為に自ら何らかの行動する方法を学ぶ
(4) 何よりも森林に触れ、自然の面白さやを知り、大切にすることを育む
2. 対象 志摩市立布施田小学校 5、6年生45名 / 担任2名、他4名
3. 日時 平成25年2月1日(金)
4. 場所 木材市場見学 / 丸天木材市場(三重県多気郡大台町下三瀬)
間伐体験 / トヨタ三重宮川山林(三重県多気郡大台町明豆)
5. 講師 木材市場見学 / 森下林業1名
間伐体験 / 諸戸林友株式会社1名
全体コーディネーター、体験サポート / 大杉谷自然学校3名

6. スケジュール

時間	内容	場所 / 備考
7:00-9:00	布施田小学校 出発	バス
9:00-9:15	奥伊勢おおだいバス着	道の駅奥伊勢おおだい
9:15-9:30	・ トイレ休憩 丸天木材市場へバス移動 下車	
9:30-10:30	オリエンテーション アイスブレキング 木材市場見学 ・市場見学の注意 ・ワークシートを渡して見学 まとめ・質問タイム	丸天木材市場
10:30-11:05	奥伊勢おおだいバス移動(10分) ・トイレ休憩(10分) 領内地域総合センターまでバス移動(15分)	バス
11:05-12:00	昼食(各自お弁当)	領内地域総合センター
12:00-12:10	トヨタ事務所前までバス移動(10分)	バス
12:10-12:20	・講師紹介(諸戸林友)	トヨタ三重宮川山林
12:20-13:00	森林観察 ・5分で人・動物の痕跡探し ・木の太さ、高さ測り ・森のちがいをを見つけよう	
13:00-14:50	林業体験・林業についての説明 ・デモンストレーション ・間伐体験(選木、ロープかけ、ノコギリで木を伐る) ・ヒノキとスギの輪切りのお土産づくり	
14:50-15:10	片付け・ふりかえり	

時間	内容	場所 / 備考
15:10-17:30	トヨタ三重宮川山林事務所 出発 布施田小学校へバス移動	バス
17:30	布施田小学校 解散	布施田小学校



午前中は丸天木材市場で授業スタート。海から来た子どもたちはたくさんの木材量に驚いていました。選木機などの機械や市場で働く人達を見学したり、どんな木材が集まっているのかを調べたりしました。



午後からは森林体験を実施。まずは森の中を調べます。動物の痕跡や、森の特徴をじっくり観察。道具と計算を工夫して木の高さを計測し、この後の間伐体験で安全な範囲を知るのに生かしました。



間伐の意味や作業の方法を説明してもらった後、プロの間伐作業を見ました。自然と拍手がわき起こります。子どもたちはノコギリを使って木を伐りました。作業の面白さの他、生きている木を伐り倒すという事に様々な事を感じたようです。輪切りにして、持ち帰り、子どもたちなりに使い道を考えてくれるでしょう。

8. 反省・意見など

- ・ 海に住む子どもたちが山の学習に取り組んでいただく、良い事例になった。先生が熱心な事が事業実施の鍵となった。
- ・ 2学年合同の授業なので、隔年で体験をするか、毎年来ていただけるように2パターンのプログラムを提供できる方が良い
- ・ 間伐体験だけで一日山の中で過ごす事もできる。内容としては濃い体験だったが、時間的に短く慌ただしい印象も残った
- ・ 若手林業家に講師をお願いしたが、次世代の子どもたちを育てる森林環境教育の重要性を理解してくださるとともに、講師として関わる事で、伝える役割を担う事の重要性も感じていただいた。